

僕らは今のなかで

印象に残った学校説明会

2学期となり、ほぼ毎日のように私立高校の学校説明会に参加しております。

そうした中、とても印象に残った学校説明会の内容を記します。

その私立高校は募集定員400名の学校です。(私立高校なので、出願状況等により400名という数字は多少、増減します。)

残念ながら、毎年5～6名の転退学生徒が出るといいます。かつての転退学の理由のほとんどは「学習についていけない。」といった『成績不振』や「自分がイメージしていた高校とは違った。」といったものだったといいます。

ところが、ここ2、3年、転退学生徒の数が20名にせまる数に増加したといいます。そして、その多くの理由がSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)のトラブルによるものだといいます。

説明されていた方は、SNSでのトラブルが発生した場合、教師が介入する前に転退学の手続きをとってしまう生徒が多いと語っておりました。また、高校生にもなると、SNSでのトラブルが発生した場合、教師が介入しても、元の間人間関係に修復するのはとても厳しいとも語っておりました。

コミュニケーションアプリ『LINE』は、東日本大震災発生時に大切な人と連絡がとりづらかった経験から、「こういう時にこそ大切な人と連絡を取ることができるサービスが必要だ。」という想いの元、2011年6月に誕生しております。

SNSは、正しく使えば、とても便利で大切なコミュニケーションアプリといえます。技術科などの授業でも学習していると思いますが、SNSの正しい使い方やマナー等をもう一度、よく考える機会にして欲しいと思います。

最後に… この私立高校の先生は、「本校だけではなく、おそらく多くの高校で同様の事態が発生していると思われます。せっかく、努力して入学した高校をSNSのトラブルで転退学して欲しくはありません。そうしたことを中学校の先生たちに知って欲しく、恥を承知で語らせていただきました。」とおっしゃっておりました。



【小樽双葉高等学校】 = (野球部) 体験入部 (対象=中学生)

小樽双葉高校の(野球部)体験入部が下記の通り行なわれます。

記

- ①日時 令和2年10月10日(土) 13:00~16:00
- ②場所 小樽双葉高校グラウンド
- ③留意 当日の持ち物は、ユニフォーム、グローブ、スパイク、室内用シューズ、昼食、筆記用具です。

(野球部) 体験入部の参加希望者は、「学校説明会・体験入学～校内申込用紙～」を9月18日(金)までに担任の先生へ提出してください。

☉coffee break ニム (石取りゲーム)

『ニム』、『石取りゲーム』、『山崩しゲーム』などと呼ばれているゲームをご存じですか。ルールは下記の通りです。

2人のプレイヤーがいくつかのコインの山からコインを取り合います。ゲームの勝者は、最後のコインを取った者です。

最初に、コインの山を複数準備します。山の数や各山のコインの枚数は、プレイヤー同士で自由に決めてよいです。2人のプレイヤーは交互にコインを取ります。先手、後手はじゃんけん等で決めるとよいでしょう。

プレイヤーは自分の順番のとき、コインの山を1つ選んで、1枚以上のコインを取ります。複数の山からコインを取ったり、コインを1枚も取らなかったりするのは反則です。

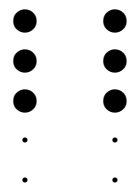
すべての山のコインがなくなった時、ゲームは終わりです。そして、最後のコイン(複数の時もある)を取ったプレイヤーが勝者となります。

このニムには必勝法が存在します。

今回は、最も簡単な山が2つの場合について説明します。

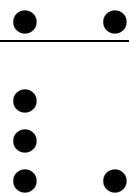
【山の高さ(コインの枚数)が同じ場合】

後手必勝となります。後手は先手がとったコインと同数のコインを逆の山から取り続ければ、必ず勝てます。例えば先手が左の山からコインを3枚取った場合、後手は右の山から3枚のコインを取ります。こうしたことを続ければ、必ず勝てます。



【山の高さ(コインの枚数)が違う場合】

先手必勝となります。先手はコインの多い方の山から、多い分のコインを取り、山の高さをそろえます。右図のように、左の山の方がコインが2枚多い場合、その2枚を取ります。これで山の高さが同じになります。あとは上の「山の高さが同じ場合」と同じようにやれば必ず勝てます。



今回は、山が2つの場合の必勝法を紹介しましたが、山が3つ、4つ…となっても必勝法は存在します。関心のある方は、考えてみてください。

